

平成29年7月25日

西部農林振興センター県央事務所農業普及部大田支所

標 題	大田市温泉津町産アムスメロン出荷式開催
-----	---------------------

(ダイジェスト)

去る7月7日、大田市温泉津町産アムスメロンの出荷式が開催されました。今年は天候に恵まれたこともあり、糖度が乗った美味しいメロンに仕上がっています。また、6月にはアムスメロンの生産者10名全員が美味しまね認証を取得しました。

7月7日、JA井田選果場にて温泉津町施設園芸組合のアムスメロン出荷式が開催されました。温泉津町のメロン生産の現況は、温泉津町井田地区を中心に生産者11名で約2.1ha栽培されています。また、6月には「安全でおいしい」产品生产と生産工程の改善を目指し「美味しまね認証」をアムスメロン生産者全員が取得しました。

今年は晴天に恵まれた一方、ネット発生期にあたる6月の夜温の低下もありましたが、生産者の温度管理により糖度の高さ、ネットの張り共に優れた美味しいメロンに仕上がりました。

当日の出荷式では組合長から「今年はアムスメロン生産者全員が美味しまね認証を取得出来た。メロンの出来は近年になく良い。」という挨拶があり、挨拶の後にはメロンの試食会が行われ、参加者全員で今年のメロンの味を堪能しました。

また、出荷式の前には温泉津小学校3年生の生徒が岩倉組合長のハウスを訪れ、収穫体験を行いました。小学生たちは一人一つずつメロンを収穫し、「ずっしり重い」など楽しげな声をあげながら収穫を行っていました。

農業普及部としては、引き続き関係機関と連携しながら、より高品質なメロンを安定生産出来るよう支援を行っていきます。



出荷式の参加者で記念撮影



試食会の様子



収穫体験の様子